

Press Release

養命酒製造株式会社

2021年2月9日

報道関係各位

おうち時間を贅沢タイムに!人気シリーズ「フルーツとハーブのお酒」が こだわり素材を使用したワンランク上の味わいにリニューアル

養命酒製造株式会社(本店:東京都渋谷区 代表取締役社長 塩澤太朗)は、「フルーツと ハーブのお酒」シリーズをこだわり素材でより贅沢な味わいにリニューアルし、2021年3月9日(火)より全国にて発売いたします。



④ 高解像度画像

■リニューアルポイント — "フルーツ"の持つ香りや味わいに磨きをかけました。

"こだわり"の素材を使用

発売当初からの商品特徴である"女性に嬉しいハーブ"へのこだわりはそのままに、使用する素材・果汁を厳選しました。パッケージ正面へ明記することで商品価値をわかりやすく訴求しています。

"贅沢な果汁感"の味わいを表現

フルーツが本来持つ味わいを目標とし、改良を重ねました。フレーバーごとに最適なハーブの選定やテクスチャーの改良を行うことで、"フルーツ"の風味をより感じられる仕様としています。

"より華やかに"パッケージ刷新

フルーツのイラストを中央へ配置することでフレーバーがお客様に分かりやすく、一目でおいしさを感じられるデザインとしました。また、リニューアルのポイントである「フルーツのおいしさ」が感じられるフルーティで華やかなカラーを基調としています。ボトルの上部には"ハーブ"のイラストをあしらい、ココロがときめくようなデザインとしています。



Yomeishu 次のすこやかさへ、一歩一歩 Press Release

■シリーズ特徴 ― おいしく、キレイに。ハーブの魅力を引き出しました。

特徴① "女性に嬉しいハーブ"の組み合わせ

「フルーツとハーブのお酒」はフルーツと"キレイをサポートするハーブ"を組み合わせた商品です。養命酒製造が培ってきた知見をもとに厳選した 7 種のハーブに加え、フレーバ

ーごとにプラスした "キーハーブ" が風味をいっそう引き立てます。

特徴② こだわりの製法"合醸法"

成分や味わいをじっくり引き出すため、伝統的な製法である"合醸法"で丁寧につくっています。ハーブをそのままお酒に漬け込むことで素材の持つ自然な香りと風味をまるごと引き出します。



■私たちの願い ― ハーブをもっと身近に、お客様の生活をより豊かに。

「フルーツとハーブのお酒」シリーズは、女性に嬉しいハーブとフルーツのおいしく飲みやすいお酒です。フルーツとハーブという自然の恵みを組み合わせることで、親しみのあるフルーツのおいしさはもっと幅広く、奥深くなります。ハーブは、カラダやココロに寄り添う自然の素材。この商品が、お客様の生活をより豊かにできますように。そう願いながら、これからも新しいおいしさをお届けします。



【商品概要】

商品名	フルーツとハーブのお酒 香る白桃と杏仁	フルーツとハーブのお酒 ザクロ&ラズベリーとローズヒップ	フルーツとハーブのお酒 ピンクグレープフルーツと ジンジャー
コンセプト	ココロとカラダにうれしいフルーツとハーブのお酒		
商品特長	白桃と甜杏仁など 8種のハーブを組み合わせたお酒	ザクロとラズベリーにローズヒップなど 8種のハーブを組み合わせたお酒	グレープフルーツとジンジャーなど 9種のハーブを組み合わせたお酒
原材料名	白桃濃縮果汁、甜杏仁、チンピ、ナルコユリ、ハトムギ、ローズマリー、ベニバナ、アンゼリカルート、ダンデライオン、醸造アルコール、ショ糖(国内製造)/酸味料、増粘剤(キサンタン)、香料	ザクロ濃縮果汁、 ラズベリー濃縮果汁、ローズヒップ、 チンピ、ナルコユリ、ハトムギ、 ローズマリー、ベニバナ、 アンゼリカルート、ダンデライオン、 醸造アルコール、果糖ブドウ糖液糖 (国内製造)、ショ糖/酸味料、香料	グレープフルーツ濃縮果汁、 生姜汁、乾燥生姜、グレープフルーツ ピール、チンピ、ナルコユリ、 ハトムギ、ローズマリー、ベニバナ、 アンゼリカルート、ダンデライオン、 醸造アルコール(国内製造)、 果糖ブドウ糖液糖、ショ糖/酸味料、 香料
品目	リキュール		
アルコール分	10%		
内容量·容器	300ml•瓶		
ケース入数	24本		
希望小売価格	380円(税別)/本		
発売日·地域	2021年3月9日(火)・全国		

本リリースに関する問い合わせ先

養命酒製造 (株) マーケティング部 商品開発グループ 加藤 参 (かとう まゆみ) TEL 03-3462-8131

養命酒製造株式会社

コード番号 2540 東証・名証 第1部

代表者名:代表取締役社長 塩澤太朗 東京都渋谷区南平台町 16-25 https://www.yomeishu.co.jp/

Yomeishu 次のすこやかさへ、一歩一歩